

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 八千代台駅西口		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 11日		～ 2024年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2024年 11月 11日		～ 2024年 11月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	2024年 11月 11日		～ 2024年 11月 29日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	16	(回答数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	AIAI PLUSの直接支援を訪問先でも提供できる。	直接支援だけではなく、観察(間接)支援を通して、先生方の実際の関わり、集団での様子を見る時もあります。	多職種連携により、訪問支援員だけではなく複数の目で見えていきます。(現在も実施中)
2	通所している子ども達の通い先の園、学校での姿を実際に見ることで、AIAI PLUSでの支援の成果や支援方法の変更などのすり合わせが出来る。	実際のお子様の困りごとを知り、教材の変更等を行っています。	日々の共有だけではなく、会議等を一緒に開催していきます。
3	お子様の成長や、困りごとの共有、ご相談をお通いの園、学校とすることでよりお子様についての理解を深めることができる。	個別支援計画の共有、AIAIPLUSでは何を使ってどう支援をしているのか等を共有しています。	日々の共有だけではなく、会議等を一緒に開催していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員が複数いれば、さらに訪問を拡大できる。	訪問支援員が一人と、多職種連携で児童発達支援管理責任者が同行しています。	訪問支援員の補充。また、資料の作成などは、共有ノートを確認して他の職員も報告書を作成しているので、児への訪問支援の内容や、園、学校と連携をとった内容の共有もできているので、引き続き行っていきます。
2	訪問の日程の変更をお願いすることがある。	お子様のお休みや訪問先のお日にちの設定等	複数施設があるので、各種調整をご理解して頂いています。
3	訪問支援の回数の変更をお願いする事がある。	訪問支援員が一人と、多職種連携で児童発達支援管理責任者が同行しています。	一時的にAIAI VISIT東京をご利用の方をAIAI PLUSでお引き上げた為訪問する人数が増加した他であったので、現在は回数変更をする事はありません。